

# 民法1 総則

潮見佳男 = 滝沢昌彦 = 沖野眞巳

## 担当編集から

アルマシリーズSの『民法1 総則』を紹介しします。本書では、「なぜ、そうになっているのか」を大変丁寧に説明しており、「そういうことか!」と納得しながら読み進められます。また、事例も示されているので、具体的に考えることができます。やや踏み込んだ論点や、民法の他の領域との関係について解説するコーナーも用意しました。

本書の著者は、研究・教育においてはもちろん、大学の外でも立法ほか様々な場の第一線で活躍されています。先生方の豊かなご経験が基礎にあることも、本書の魅力のひとつとなっています。制作の途中で、著者のお一人、潮見先生が急逝されました。悲しく辛いことでしたが、それを乗り越えて、ついに刊行することができました。先生も喜んでくださっていると思います。

最後に…アルマシリーズSの民法の1巻から7巻までが、ついにすべてそろいました。『民法1～7』をどうぞよろしくお願いたします。(F)

**Point** ColumnやWebにもご注目ください。

## PART 1 民法総論

### PART 2 人

第1章 人

第2章 法人

第3章 物

### PART 3 法律行為

第4章 法律行為

第5章 法律行為の効力の発生・消滅  
——条件・期限

第6章 法律行為の有効要件

第7章 無効と取消し

第8章 代理

### PART 4 時の経過による権利の取得・消滅

——時効

第9章 期間の計算

第10章 時効制度——総論

第11章 取得時効

第12章 消滅時効

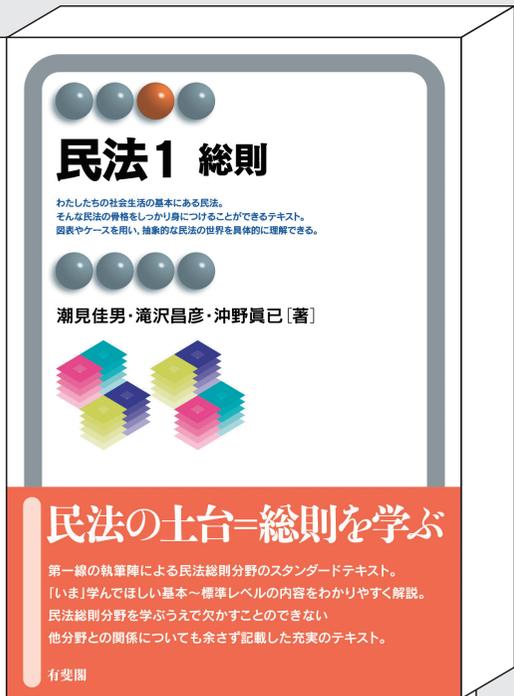
第13章 時効の援用・時効利益の放棄・時効障害

## Column (抜粋)

——現在議論されている問題等をより深く学ぶために  
成年後見の登記／契約・単独行為・合同行為の区別の意義／裁判例における公序良俗概念の展開の整理の試み／不動産取引の安全の回り方／法定代理と自己決定権／時効の援用権者は誰かというこの意味

## Web (抜粋)

——他の領域との関係についてより深く学ぶために  
土地の所有権と公共の福祉の優先／所在等不明所有者／13条1項10号の意味／法人・権利能力なき社団・組合の比較／通謀虚偽表示と詐害行為取消権・債権者代位権／管理行為と処分行為／預金債権における消滅時効の起算点



レベル	用途	対象
中級	学習	学部 LS

2024年3月発売 / 470頁 / 定価2750円(税込)  
四六判 / 並製



BOOK INFORMATION

詳細は、小社ウェブサイトの本書のページをご覧ください。

